取扱説明書

FlexScan® S2100

カラー液晶モニター

重要

ご使用前には必ず使用上の注意、本取扱説明書およびセットアップマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。

最新の取扱説明書は、当社のホームページからダウンロードできます。
http://www.eizo.co.jp

もくじ

第 1 章　特長と概要
- 1 - 1　特長
- 1 - 2　操作ボタンの名称
- 1 - 3　機能一覧と調整メニュー基本操作方法

第 2 章　設定と調整をする
- 2 - 1　ユーティリティディスクについて
- 2 - 2　画面の調整をする
- 2 - 3　カラー調整をする
- 2 - 4　オフタイマー設定をする
- 2 - 5　表示サイズを切り替える
- 2 - 6　電源ランプ / EIZO ロゴ表示を設定する
- 2 - 7　操作ボタンをロックする
- 2 - 8　調整メニューの表示を設定する
- 2 - 9　モニター情報をみる / 表示言語を設定する
- 2 - 10　BrightRegulator を設定する
- 2 - 11　お買い上げ時の設定に戻す

第 3 章　接続する
- 3 - 1　2 台のコンピュータを接続する
- 3 - 2　USB 対応の周辺機器に接続する

第 4 章　こんなときは

第 5 章　ご参考に
- 5 - 1　アーム取付方法
- 5 - 2　節電モードについて
- 5 - 3　お手入れ
- 5 - 4　仕様
- 5 - 5　用語集
- 5 - 6　プリセットタイミング

第 6 章　アフターサービス

セットアップについて
コンピュータとの接続から使いはじめるまでの基本説明についてはセットアップマニュアルをお読みください。

EIZO®

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、高調電波電流を抑制する日本工業規格 JISC-61000-3-2 に適合しております。

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

1.本書の著作権は EIZO 株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部を EIZO 株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4.本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Apple、Macintosh は Apple Inc. の登録商標です。
VGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。
VESA は Video Electronics Standards Association の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
NEC は日本電気 (株) の登録商標です。
PowerManager は EIZO 株式会社の商標です。EIZO、FlexScan、ScreenManager は日本およびその他の国における EIZO 株式会社の登録商標です。
その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

液晶パネルについて

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げて使用されることをおすすめします。

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は 99.9994% 以上です。

液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店または EIZO サポートにお問い合わせください。

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。（液晶パネルを押したあとが残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。）

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの（ペン先、ピンセット）などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示するようなときには、スクリーンセーバーやタイマー機能の活用をおすすめします。

本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります（結露）。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

モニターを快適にご使用いただくために

画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。

長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1 時間に 10 分程度の休憩を取ってください。

もくじ

液晶パネルについて 3

モニターを快適にご使用いただくために 3

もくじ 4

第 1 章　特長と概要 5

1 - 1　特長 5

1 - 2　操作ボタンの名称 5

1 - 3　機能一覧と調整メニュー基本操作方法 6

第 2 章　設定と調整をする 8

2 - 1　ユーティリティディスクについて 8
- ディスクの内容と概要 8
- ScreenManager Pro for LCD を使用するときは 8

2 - 2　画面の調整をする 9

デジタル信号入力の場合 9

アナログ信号入力の場合 9

2 - 3　カラー調整をする 12

簡易調整 [ファインコントラストモード] 12
- ファインコントラストモードの種類 12
- ファインコントラストモードを選択する 12

詳細調整 [調整メニュー] 13
- 表示画像に適したモードを選ぶ 13
- カラーを調整 / 設定する 14

2 - 4　オフタイマー設定をする 14
- モニター電源を切る時間を設定する [オフタイマー機能] 14

2 - 5　表示サイズを切り替える 15
- 表示サイズを切り替える [拡大モード] 15
- 画像の非表示部分の明るさを変える [ボーダー] 15

2 - 6　電源ランプ / EIZO ロゴ表示を設定する 15
- 画面表示時の電源ランプを消す [電源ランプ] 15
- EIZO ロゴの表示 [EIZO ロゴ表示機能] 16

2 - 7　操作ボタンをロックする 16
- 操作をロックする [調整ロック] 16

2 - 8　調整メニューの表示を設定する 16
- 調整メニューの表示を変更する [メニューサイズ / メニューポジション / メニューオフタイマー / 半透明 / 設置方向] 16

2 - 9　モニター情報をみる / 表示言語を設定する 18
- 設定状況、使用時間などを確認する [インフォメーション] 18
- 表示言語を設定する [言語選択] 18

2 - 10　BrightRegulator を設定する 18
- 明るさの自動調整を設定する [BrightRegulator] 18

2 - 11　お買い上げ時の設定に戻す 18
- カラー調整をリセットする [リセット] 18
- すべての設定をリセットする [リセット] 18

第 3 章　接続する 19

3 - 1　2 台のコンピュータを接続する 19
- 入力信号の自動切替をする [入力信号] 20

3 - 2　USB 対応の周辺機器に接続する 20

第 4 章　こんなときは 21

第 5 章　ご参考に 23

5 - 1　アーム取付方法 23

5 - 2　節電モードについて 24

5 - 3　お手入れ 24

5 - 4　仕様 25

5 - 5　用語集 27

5 - 6　プリセットタイミング 29

第 6 章　アフターサービス 30

第 1 章　特長と概要

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

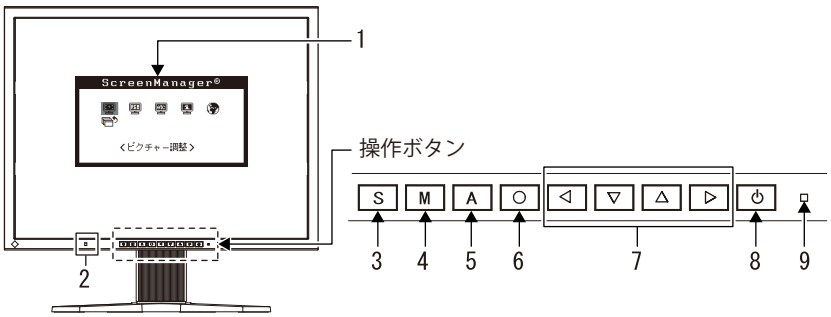
1 - 1　特長

- 2 系統信号入力搭載（DVI-I、D-Sub15 ピン（ミニ）コネクタ）
- DVI デジタル入力（TMDS）対応
- 水平周波数：アナログ信号入力時 24 ～ 80kHz、デジタル信号入力時 31 ～ 76kHz
- 垂直周波数：アナログ信号入力時 49 ～ 76Hz（1600x1200 モード時 49 ～ 61Hz）、デジタル信号入力時 59 ～ 61Hz、（VGA TEXT 時 69 ～ 71Hz）
- 表示解像度：1600 ドット× 1200 ライン
- フレーム同期モード対応（59 ～ 61Hz）
- BrightRegulator（ブライトレギュレーター）機能
- スムージング（ソフト～シャープ）機能搭載（拡大表示時）
- ファインコントラスト機能を搭載。表示画像に適した画面選択が可能
- マウスやキーボードを使って操作できるユーティリティソフトウェア「ScreenManager Pro for LCD (Windows用)」を添付（EIZO LCDユーティリティディスクを参照）
- 高さ調整機能付きスタンドによる、自由な高さ調整
- スリムエッジ（狭額縁）仕様
- 縦型表示対応

参考

- 本機はモニターの縦型表示に対応しています。（時計回りに 90 度回転させることができます。）
- 本機はスタンド部分を取り外してアーム（別のスタンド）を取り付けることができます。（「5 - 1 アーム取付方法」P23 参照）
- 調整メニューの＜その他＞メニューで＜設置方向＞を「縦置き」に設定すると、メニューの向きが 90° 回転します。

1 - 2　操作ボタンの名称



1. 調整メニュー（※ ScreenManager®）
2. センサー（BrightRegulator）
3. 入力切替ボタン
4. モードボタン
5. オートボタン
6. エンターボタン
7. コントロールボタン（左・下・上・右）
8. 電源ボタン
9. 電源ランプ

参考

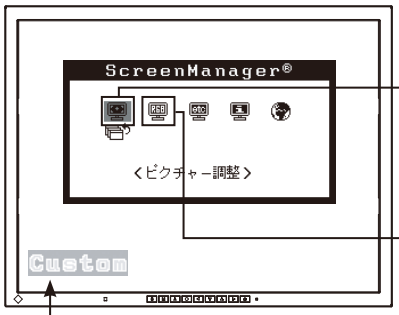
- 画面表示時の電源ランプ（青）を消すことが出来ます。（「画面表示時の電源ランプを消す」P15 参照）
- オフタイマー設定時の電源ランプ表示については（「モニター電源を切る時間を設定する」P14 参照）を参照してください。

ランプ状態	動作状態
青	画面表示
黄	節電モード
消灯	電源オフ

※　ScreenManager® は当社調整メニューのニックネームです。

1 - 3　機能一覧と調整メニュー基本操作方法

画面・カラーを調整したいときは

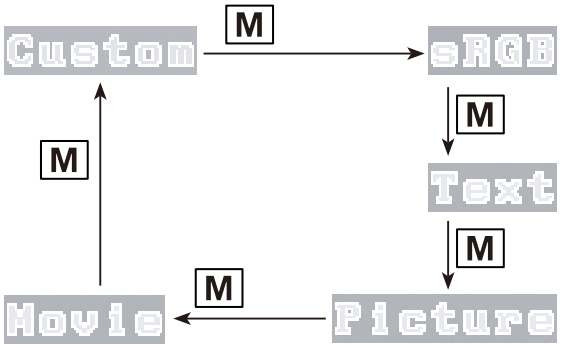


・調整メニューとファインコントラストモード名を同時に表示させることはできません。

M ファインコントラストモード

カラー調整をする（簡易調整） **P12 参照**
[ファインコントラストモード]

モニターの用途に応じた表示モード（5 種類）へ簡単に切り替えることができます。



◁ ▷

明るさを調整する **P13 参照**

操作ボタンの ◁ または ▷ を押して調整します。

A アナログ信号入力の場合のみ

1　画面調整をする（自動調整） **P9 参照**

操作ボタンの A を押します。
メッセージ画面表示中に、もう一度 A を押します。

○ 調整メニュー（操作方法は P9 参照）

2　画面調整をする（詳細調整） **P9 参照**
［調整メニュー］

[アナログ信号入力時]

[デジタル信号入力時]

- 縦縞を消す [クロック※] …… P10 参照
- ちらつきやにじみをとる [フェーズ※]…… P10 参照
- 表示位置のずれを直す [ポジション※]…… P10 参照
- 色階調を自動調整する [レンジ調整※]…… P11 参照
- 文字や線のぼやけを直す [スムージング] …… P11 参照
- 画面にノイズが現れた場合に設定する [信号フィルタ※]…… P22 参照

「※」はアナログ信号入力の場合に調整できます。

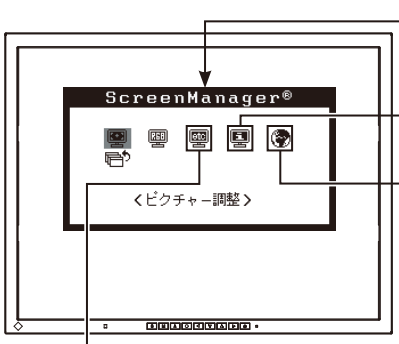
カラー調整をする（詳細調整） **P13 参照**
[調整メニュー]

- 「Custom/sRGB/Text/Picture/Movie」それぞれのモードに対して、「 ブライトネス / 色温度 / ガンマ / 色の濃さ / 色合い / ゲイン 」の設定ができます。表示モードごとに設定できる機能は異なります。

お買い上げ時の設定に戻す

- カラー調整をリセットする [リセット] …… P18 参照

便利な設定や調整をしたいときは



○ 調整メニュー
（操作方法は下記参照）

情報をみる / 表示言語を設定する **P18 参照**

- 設定状況、使用時間などを確認する
  [インフォメーション]

- 表示言語を設定する [言語選択]

オフタイマー設定をする
- モニター電源を切る時間を設定する
  [オフタイマー機能] …… P14 参照

表示サイズを切り替える
- 表示サイズを切り替える
  [拡大モード] …… P15 参照
- 画像の非表示部分の明るさを変える
  [ボーダー] …… P15 参照

電源ランプを設定する
- 画面表示時の電源ランプを消す
  [電源ランプ] …… P15 参照

調整メニューの表示を設定する
- 調整メニューの表示を変更する
  [メニューサイズ / メニューポジション /
  メニューオフタイマー / 半透明 / 設置方向]
  …… P16 参照

BrightRegulator を設定する
- 明るさの自動調整を設定する
  [BrightRegulator] …… P18 参照

お買い上げ時の設定に戻す
- すべての設定をリセットする
  [リセット] …… P18 参照

２台のコンピュータを接続する
- 入力信号の自動切替をする
  [入力信号] …… P20 参照

操作ボタンをロックする
- 操作をロックする [調整ロック] …… P16 参照

EIZO ロゴ表示を設定する
- EIZO ロゴの表示 [EIZO ロゴ表示機能]
  …… P16 参照

接続する
- 2 台のコンピュータを接続する…… P19 参照
- USB 対応の周辺機器に接続する …… P20 参照

調整メニューの基本操作方法

[調整メニューの表示と機能の選択]

(1) 操作ボタンの ○ を押します。メインメニューが表示されます。
(2) 操作ボタンの △ / ▽ / ◁ / ▷ で機能を選択し、○ を押します。サブメニューが表示されます。
(3) 操作ボタンの △ / ▽ / ◁ / ▷ で機能を選択し、○ を押します。調整 / 設定メニューが表示されます。
(4) 操作ボタンの △ / ▽ / ◁ / ▷ で調整し、○ を押します。設定が確定します。

[調整メニューの終了]

(1) サブメニューで＜リターン＞を選択し、○ を押します。メインメニューが表示されます。
(2) メインメニューで＜メニューオフ＞を選択し、○ を押します。調整メニューが終了します。

参 考

- ○ ボタンをすばやく続けて 2 回押しても調整メニューを終了させることができます。
- メインメニュー / サブメニューで ▽ ボタンを 2 回押しても＜メニューオフ＞ / ＜リターン＞を選択することができます。

第 2 章　設定と調整をする

2 - 1　ユーティリティディスクについて

本機には「EIZO LCD ユーティリティディスク」（CD-ROM）が付属しています。ディスクの内容やアプリケーションソフトウェアの概要は、下記を参照してください。

● ディスクの内容と概要

ディスクには、モニターの情報ファイル、調整用のアプリケーションソフトウェア、取扱説明書が含まれています。各項目の起動方法や参照方法はディスク内の Readmeja.txt を参照してください。

項目	概要	Windows 用	Macintosh 用
Readmeja.txt ファイル		○	○
画面調整パターン集	アナログ信号入力の画面を手動で調整する際に役立つパターン集です。	○	○
ScreenManager Pro for LCD（Windows 用 ） ※ WindowMovie チェックソフトウェア	モニターの調整をマウスとキーボードを使ってコンピュータからコントロールするユーティリティです。（USB ケーブルによるモニターとコンピュータの接続が必要です。）後述参照 WindowMovie は、ScreenManager Pro for LCD の機能です。詳細はディスク内の ScreenManager Pro for LCD の取扱説明書を参照してください。	○	—
モニターの取扱説明書（PDF ファイル）			

● ScreenManager Pro for LCD を使用するときは

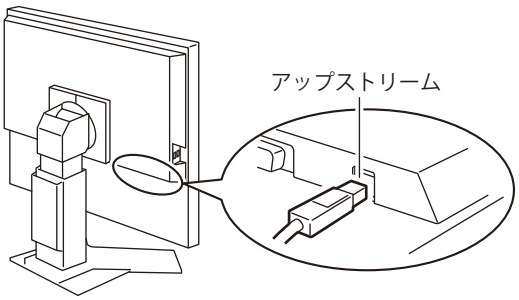
ScreenManager Pro for LCD のインストール方法、使用方法については、ディスク内の ScreenManager Pro for LCD の取扱説明書を参照してください。

ScreenManager Pro for LCD を使ってモニター調整をおこなうにはモニターとコンピュータを付属の USB ケーブルで接続してください。

[接続方法]

(1) USB 対応のコンピュータ（あるいは他の USB ハブ）の USB ポート（ダウンストリーム）と、モニターの USB ポート（アップストリーム）を付属の USB ケーブルで接続します。

(2) USB ケーブルを接続すると、USB 機能が自動的にセットアップされます。



2 - 2　画面の調整をする

デジタル信号入力の場合

デジタル信号入力の場合は、本機の設定データに基づいて画面が正しく表示されます。

注意点
- 調整はモニターの電源を入れて、20 分以上経過してからおこなってください。

アナログ信号入力の場合

モニターの画面調整とは、使用するコンピュータに合わせ、画面のちらつきを抑えたり画像の表示位置やサイズを正しく調整するためのものです。快適に使用していただくために、モニターを初めてセットアップしたときや使用しているコンピュータの設定を変更した場合には、調整してください。

参 考
- A を押すと自動調整をおこなえますが、調整しきれない場合は、調整メニューを使って詳細な調整をおこなえます。

注意点
- この機能は Macintosh や Windows など画面の表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作します。DOS プロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。
- 一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。

[調整手順]

●自動調整

1 **A を押します。**

「もう一度オートを押すとオートアジャストが実行されます」のメッセージが 5 秒間表示されます。

2 **メッセージが表示されている間にもう一度 A を押します。**

自動調整機能が働き（動作中であることを示すメッセージが表示されます）クロック、フェーズ、表示位置が調整されます。

> A で調整しきれない場合は以降の手順に従って調整をおこなってください。画面が正確に表示された場合は、手順 5 のレンジ調整にお進みください。

●詳細調整

3 **アナログ画面調整用のパターンを準備します。**

「EIZO LCD ユーティリティディスク」をコンピュータにセットし、「画面調整パターン集」を開きます。

参 考
- 「画面調整パターン集」の開き方および内容については、Readmeja.txt ファイルを参照してください。

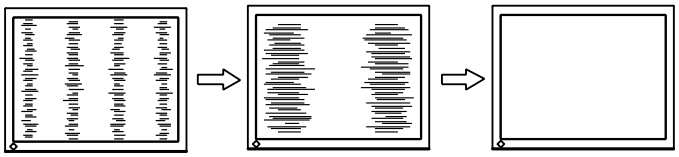
4 調整メニューの<ピクチャー調整 > メニューで詳細な調整をします。

● 縦縞を消す [クロック]

(1)「画面調整パターン集」のパターン 1 を画面全体に表示します。

(2) <ピクチャー調整>メニューで<クロック>を選択し、[○] を押します。
<クロック>メニューが表示されます。

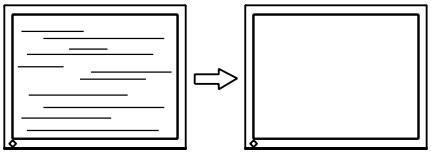
(3) [◁] または [▷] で縦縞が消えるように調整し、[○] を押します。
調整が完了します。



● ちらつきやにじみをとる [フェーズ]

(1) <ピクチャー調整>メニューで<フェーズ>を選択し、[○] を押します。
<フェーズ>メニューが表示されます。

(2) [◁] または [▷] で最もちらつきやにじみのない画面に調整し、[○] を押します。
調整が完了します。

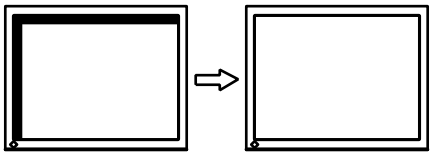


● 表示位置のずれを直す [ポジション]

液晶モニターは画素数および画素位置が固定であるため、画像の正しい表示位置は 1 箇所です。ポジション調整とは画像を正しい位置に移動するための調整です。

(1) <ピクチャー調整>メニューで<ポジション>を選択し、[○] を押します。
<ポジション>メニューが表示されます。

(2) 画像の位置が合うように [△] / [▽] / [◁] / [▷] で調整し、[○] を押します。
調整が完了します。



(3) パターン 1 を閉じます。

参 考

- 調整が合ったポイントを見逃しやすいので、コントロールボタンはゆっくり押して調整するようにしてください。
- 調整後、画面全体ににじみやちらつき、横線が出た場合は次の「ちらつきやにじみをとる [フェーズ]」にすすみ調整をおこなってください。

注意点

- お使いのコンピュータやグラフィックスボードによっては、完全になくならないものがあります。

参 考

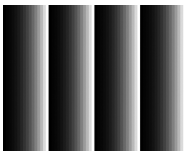
- 調整後、画面に縦縞が現れた場合は、「 縦縞を消す [クロック]」に戻り、再度調整をおこなってください。(クロック→フェーズ→ポジション)

5 信号の出力レンジを調整します。

● 色階調を自動調整する [レンジ調整]

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調（0 ～ 255）を表示できるように調整できます。

(1)「画面調整パターン集」のパターン 2 を画面全体に表示します。



(2) ＜ピクチャー調整＞メニューで＜レンジ調整＞を選択し、[○] を押します。
「オートボタンを押すとオートレンジが実行されます」のメッセージが表示されます。

(3) メッセージが表示されている間に [A] を押します。
出力レンジが自動的に調整されます。

(4) パターン 2 を閉じます。

6 スムージングの設定をします。

● 文字や線のぼやけを直す [スムージング]

低解像度の画像を表示した文字や線がぼやけて見えることがあります。

(1) 調整メニューの＜ピクチャー調整＞メニューを選択し、[○] を押します。

(2) ＜ピクチャー調整＞メニューで＜スムージング＞を選択し、[○] を押します。
＜スムージング＞メニューが表示されます。

(3) [◁] または [▷] で 1 ～ 5 段階（ソフト～シャープ）からお好みに応じて選択し、[○] を押します。
設定が完了します。

注意点

- 表示解像度によってはスムージングの設定をする必要はありません。（スムージングアイコンを選択することはできません。）

2 - 3　カラー調整をする

簡易調整 [ファインコントラストモード]

モニターの明るさなどを表示画像に適した表示モードに切り替えることができます。

● ファインコントラストモードの種類

表示モード（5種類）を選択できます。

モード	目　的
Custom	お好みの設定にすることができます。
sRGB	sRGB 対応の周辺機器と色を合わせる場合に適しています。
Text	文書作成や表計算などの文字表示に適しています。
Picture	写真やイラストなどの画像表示に適しています。
Movie	動画の再生に適しています。

● ファインコントラストモードを選択する

(1) [M] を押します。
　ファインコントラストモード名が画面左下に表示されます。
(2) [M] を押すたびに 5 つのモードが順に切り替わり表示されます。
(3) [O] を押すと、終了します。

参 考

- 調整メニューとファインコントラストモード名を同時に表示させることはできません。
- [M] ボタンを押して 2 秒間放置すると自動的に終了します。

詳細調整 [調整メニュー]

ファインコントラストの表示モードごとに独立したカラー調整の設定、保存ができます。

● 表示画像に適したモードを選ぶ

○：調整 / 設定可　—：工場にて設定済み

アイコン	機能名	ファインコントラストモード				
		Custom	sRGB	Text	Picture	Movie
	ブライトネス	○	○	○	○	○
K	色温度	○	—	○	○	○
	ガンマ	○	—	○	—	—
	色の濃さ	○	—	○	○	○
	色合い	○	—	○	○	○
	ゲイン	○	—	—	—	—
	リセット	○	—	○	○	○

メニュー	内　容	調整範囲
ブライトネス	画面全体の明るさを好みの状態に調整します。	0 ～ 100%
	参考 • 調整メニューが表示されていない状態から ◁ または ▷ を押しても、明るさの調整ができます。調整後は ○ を押してください。 •「%」表示は調整値の目安としてご利用ください。	
色温度	色温度を選択します。	4000K ～ 10000K まで 500K 単位で選択します。(9300K 含む)
	参考 • 調整値を「オフ」に設定するとパネル本来の色温度になります。 •「K」表示は調整値の目安としてご利用ください。	
ガンマ	ガンマ値を設定します。	1.8/2.0/2.2
	• ガンマ機能についてはデジタル信号入力でのご使用をおすすめします。	
色の濃さ	色を鮮やかにします。	-128 ～ 127 最小値 (-128) で白黒の画面となります。
	注意点 • 本機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。	
色合い	肌色などを好みの色合いにします。	-32 ～ 32
	注意点 • 本機能を使用することによって、すべての色階調を表示できないことがあります。	

注意点

- アナログ信号のカラー調整をおこなうときは、まず＜レンジ調整＞をおこなってください。(「色階調を自動調整する」P11 参照)
- カラー調整中にファインコントラストモードの変更はできません。あらかじめ、ファインコントラストモードを M で設定しておいてください。
- 調整はモニターの電源を入れて、20 分以上経過してからおこなってください。
- ＜カラー＞メニューの＜リセット＞を選択すると、ファインコントラストモードで選択しているモードの色調は初期設定（工場出荷状態）に戻ります。
- モニターにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微調整してください。

参考

- 調整メニューとファインコントラストモード名を同時に表示させることはできません。
- ファインコントラストモードの種類により、調整できる機能は異なります。

メニュー	内　容	調整範囲
ゲイン ◑	赤、緑、青をそれぞれ調整し、好みの色調にします。	0 ～ 100% 赤、緑、青のそれぞれの明度を調整することにより、任意の色調を作ります。背景が白またはグレーの画像を表示して調整してください。
	参考 •「%」表示は調整値の目安としてご利用ください。 • ゲイン設定時、色温度は「オフ」になります。	
リセット ↺	選択しているファインコントラストモードのカラー調整状態をすべて初期状態に戻します。	

● カラーを調整 / 設定する

(1) 調整メニューの＜カラー＞メニューを選択し、[○] を押します。
(2) ＜カラー＞メニューで調整したい機能を選択し、[○] を押します。
　選択した機能メニューが表示されます。
(3) [△] / [▽] / [◁] / [▷] で調整し、[○] を押します。
　設定が完了します。

2 - 4　オフタイマー設定をする

● モニター電源を切る時間を設定する [オフタイマー機能]

モニターの使用時間を設定することによって、設定した時間が経過すると自動的にモニターの電源が切れます。モニターに長時間同じ画像を表示させていると生じる残像現象を軽減するための機能です。一日中同じ画像を表示させておくような場合にご利用ください。

注意点
• 節電モード時でもオフタイマーは機能しますが、予告機能は働きません。予告なしに電源が切れます。

[オフタイマーの流れ]

タイマー	モニターの状態	電源ランプ
設定時間（1H ～ 23H）	オン	青点灯
設定時間終了 15 分前	予告時間※1	青点滅
設定時間終了後	電源オフ	消灯

※1 予告期間中に [⏻] を押すと、押した時点から 90 分延長することができます。延長は回数に制限がなく何度でもできます。

[設定方法]

(1) 調整メニューの＜その他＞メニューを選択し、[○] を押します。
(2) ＜その他＞メニューで＜オフタイマー＞を選択し、[○] を押します。
　＜オフタイマー＞メニューが表示されます。
(3) [△] または [▽] で「有効」を選択します。
(4) [◁] または [▷] でモニターの使用時間（ 1 ～ 23 時間）を設定し、[○] を押します。
　設定が完了します。

[復帰方法]

(1) [⏻] を押します。

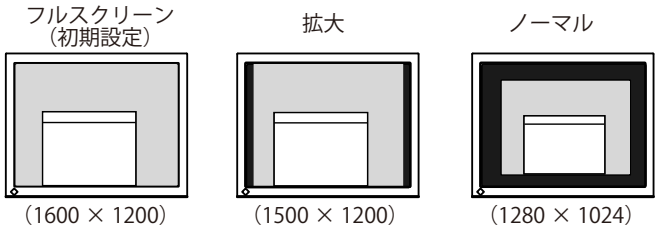
2 - 5　表示サイズを切り替える

● 表示サイズを切り替える [拡大モード]

画像が低解像度の場合に表示サイズを切り替えることができます。

メニュー	機　　能
フルスクリーン（初期設定）	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率は縦・横一定ではないため、表示画像に歪みが見られる場合があります。
拡大	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率を縦・横一定にするため、水平・垂直のどちらかの方向に画像が表示されない部分が残る場合があります。
ノーマル	設定した解像度のままの大きさで画像が表示されます。

例：1280 × 1024 を表示した場合

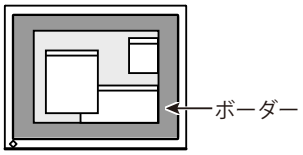


[設定方法]

(1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、[○] を押します。
(2) <その他>メニューで<拡大モード>を選択し、[○] を押します。
<拡大モード>メニューが表示されます。
(3) [△] または [▽] で（フルスクリーン / 拡大 / ノーマル）を選択し、[○] を押します。
設定が完了します。

● 画像の非表示部分の明るさを変える [ボーダー]

「ノーマル」、「拡大」モード時には、画像の周囲にボーダー（画像が表示されていない暗い部分）が表示されます。



(1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、[○] を押します。
(2) <その他>メニューで<ボーダー>を選択し、[○] を押します。
<ボーダー>メニューが表示されます。
(3) [◁] または [▷] で調整し、[○] を押します。
調整が完了します。

2 - 6　電源ランプ / EIZO ロゴ表示を設定する

● 画面表示時の電源ランプを消す [電源ランプ]

画面表示時の電源ランプ（青）を消すことができます。

(1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、[○] を押します。
(2) <その他>メニューで<電源ランプ>を選択し、[○] を押します。
<電源ランプ>メニューが表示されます。
(3) [△] または [▽] で「無効」を選択し、[○] を押します。
設定が完了します。

参 考

- 初期設定では、電源ランプは電源を入れたときに点灯します。

● EIZO ロゴの表示 [EIZO ロゴ表示機能]

本機の電源を入れた時に、EIZO ロゴが画面中央に表示されます。このロゴの表示 / 非表示の切り替えができます。

[設定方法]

(1) [⏻] を押して、いったん電源を切ります。
(2) [○] を押しながら [⏻] を押します。
ロゴが表示されなくなります。

[解除方法]

(1) [⏻] を押して、電源を切ります。
(2) [○] を押しながら [⏻] を押します。
再びロゴが表示されます。

2 - 7　操作ボタンをロックする

● 操作をロックする [調整ロック]

一度調整 / 設定した状態を変更しないように、操作ボタンをロックします。

ロックできるボタン	• [○]（エンターボタン）調整メニューによる調整 / 設定 • [A]（オートボタン）
ロックできないボタン	• [⏻]（電源ボタン） • [S]（入力切替ボタン） • [M] モードボタンによるファインコントラストモードの選択 • [◁] / [▷]　コントロールボタンによる明るさ調整

[設定方法]

(1) [⏻] を押して、いったん電源を切ります。
(2) [A] を押しながら、[⏻] を押します。
調整ロックがかかり画面が表示されます。

[解除方法]

(1) [⏻] を押して、電源を切ります。
(2) [A] を押しながら、再度 [⏻] を押します。
調整ロックが解除され画面が表示されます。

2 - 8　調整メニューの表示を設定する

● 調整メニューの表示を変更する [メニューサイズ / メニューポジション / メニューオフタイマー / 半透明 / 設置方向]

メニューサイズ

調整メニューの表示サイズを変更できます。

(1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、[○] を押します。
(2) <その他>メニューで<メニュー設定>を選択し、[○] を押します。
(3) <メニュー設定>メニューで<メニューサイズ>を選択し、[○] を押します。
<メニューサイズ>メニューが表示されます。
(4) [△] または [▽] で「拡大」を選択し、[○] を押します。
設定が完了します。

参考

• 初期設定ではロゴが表示されます。

メニューポジション
調整メニューの表示位置を移動できます。

(1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、[○]を押します。
(2) <その他>メニューで<メニュー設定>を選択し、[○]を押します。
(3) <メニュー設定>メニューで<メニューポジション>を選択し、[○]を押します。
<メニューポジション>メニューが表示されます。
(4) [△]/[▽]/[◁]/[▷]で位置を選択し、[○]を押します。
設定が完了します。

メニューオフタイマー
調整メニューの表示時間を設定できます。

(1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、[○]を押します。
(2) <その他>メニューで<メニュー設定>を選択し、[○]を押します。
(3) <メニュー設定>メニューで<メニューオフタイマー>を選択し、[○]を押します。
<メニューオフタイマー>メニューが表示されます。
(4) [△]または[▽]で「有効」を選択します。
(5) [◁]または[▷]で、時間（15 秒 /30 秒 /45 秒 /60 秒）を選択し、[○]を押します。
設定が完了します。

半透明
調整メニューの表示透明度が設定できます。

(1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、[○]を押します。
(2) <その他>メニューで<メニュー設定>を選択し、[○]を押します。
(3) <メニュー設定>メニューで<半透明>を選択し、[○]を押します。
<半透明>メニューが表示されます。
(4) [△]または[▽]で調整し、[○]を押します。
設定が完了します。

設置方向
調整メニューの向きを 90 度回転できます。

(1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、[○]を押します。
(2) <その他>メニューで<設置方向>を選択し、[○]を押します。
<設置方向>メニューが表示されます。
(3) [△]または[▽]（横置き / 縦置き）を選択し、[○]を押します。
設定が完了します。

参考
- ファインコントラストモード名の表示時間は変更されません。

2 - 9　モニター情報をみる / 表示言語を設定する

● 設定状況、使用時間などを確認する [インフォメーション]

設定状況および機種名、製造番号、モニターの使用時間が確認できます。

(1) 調整メニューの＜インフォメーション＞メニューを選択し、[○] を押します。
　＜インフォメーション＞メニューが表示されます。
(2) 続けて [○] を押して、設定状況などを確認します。

参考
- 工場検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

● 表示言語を設定する [言語選択]

調整メニューの言語が選択できます。

選択できる言語
英語 / ドイツ語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語 / スウェーデン語 / 日本語

(1) 調整メニューの＜言語選択＞メニューを選択し、[○] を押します。
　＜言語選択＞メニューが表示されます。
(2) [△] / [▽] / [◁] / [▷] で言語を選択し、[○] を押します。
　設定が完了します。

2 - 10　BrightRegulator を設定する

● 明るさの自動調整を設定する [BrightRegulator]

モニター正面のセンサーが周囲の明るさを検知し、明るさに応じて自動的に画面の明るさを調整します。

(1) 調整メニューの＜その他＞メニューを選択し、[○] を押します。
(2) ＜その他＞メニューで＜BrightRegulator＞を選択し、[○] を押します。
　＜ BrightRegulator ＞設定画面が表示されます。
(3) [△] または [▽] で「有効」または「無効」を選択し、[○] を押します。
　設定が完了します。

参考
- BrightRegulator 機能を使用する場合はセンサーをふさがないように注意してください。

2 - 11　お買い上げ時の設定に戻す

● カラー調整をリセットする [リセット]

カラー調整の設定を初期設定（工場出荷状態）に戻します。

(1) 調整メニューの＜カラー＞メニューを選択し、[○] を押します。
(2) ＜カラー＞メニューで＜リセット＞を選択し、[○] を押します。
　＜リセット＞メニューが表示されます。
(3) [△] または [▽] で「リセット」を選択し、[○] を押します。
　設定が完了します。

● すべての設定をリセットする [リセット]

調整 / 設定状態をすべて初期設定（工場出荷状態）に戻します。

(1) 調整メニューの＜その他＞メニューを選択し、[○] を押します。
(2) ＜その他＞メニューで＜リセット＞を選択し、[○] を押します。
　＜リセット＞メニューが表示されます。
(3) [△] または [▽] で「リセット」を選択し、[○] を押します。
　設定が完了します。

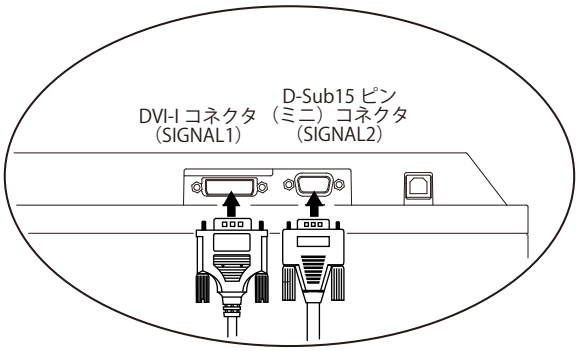
参考
- 初期設定値は、「主な初期設定（工場出荷設定）値」（P26）を参照してください。

第 3 章　接続する

3 - 1　2 台のコンピュータを接続する

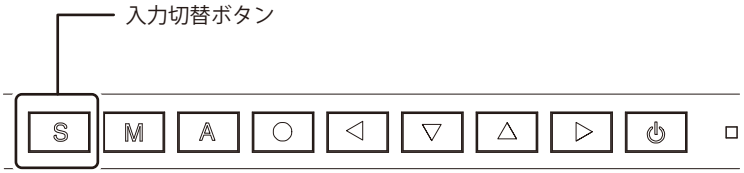
本機は、背面の DVI-I、D-Sub15 ピン（ミニ）コネクタに 2 台のコンピュータを接続し、切り替えて表示することができます。

接続例



		コンピュータ 1		コンピュータ 2		
例 1	デジタル	DVI	信号ケーブル（付属 FD-C39）	信号ケーブル（付属 MD-C87）	D-Sub15 ピン（ミニ）	アナログ
例 2	アナログ	D-Sub15 ピン（ミニ）	信号ケーブル（オプション VI200）	信号ケーブル（付属 MD-C87）	D-Sub15 ピン（ミニ）	アナログ

入力信号の切替方法



S で切り替えます。押すたびに信号が切り替わります。なお、信号を切り替えた時には、現在表示されている信号の種類（アナログまたはデジタル）が画面右上に 2 秒間表示されます。

注意点

- オプション信号ケーブル（VI200）を使用する場合、必ずコンピュータ側に D-Sub15 ピン（ミニ）コネクタを、モニター側に DVI-I コネクタを接続してください。逆に接続した場合、画面が表示されないことがあります。

● 入力信号の自動切替をする [入力信号]

コンピュータ信号が入力されているコネクタを自動的に判別して画面を表示します。
どちらかのコンピュータの電源が切れたり、省電力モードに入ると自動的に、もう一方の信号を表示します。

優先設定	機　能
オート	どちらかのコンピュータの電源が切れたり、省電力モードに入ると自動的に、もう一方の信号を表示します。
マニュアル	コンピュータの信号を自動検知しません。操作ボタンの [S] で表示させたい入力信号を選択してください。

[設定方法]

(1) 調整メニューの<その他>メニューを選択し、[○] を押します。
(2) <その他>メニューで<入力信号>を選択し、[○] を押します。
<入力信号>メニューが表示されます。
(3) [△] または [▽] で（オート / マニュアル）を選択し、[○] を押します。
設定が完了します。

3 - 2　USB 対応の周辺機器に接続する

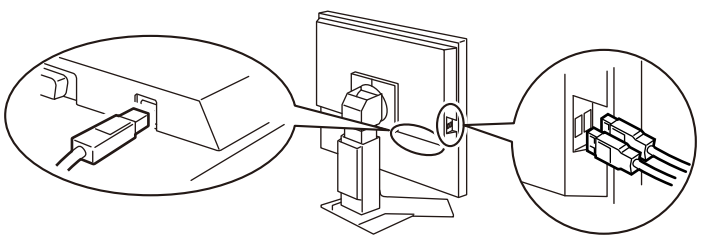
本機は USB 規格に対応しているハブを搭載しています。USB 対応のコンピュータまたは他の USB ハブに接続することにより、本機が USB ハブとして機能し、USB に対応している周辺機器と接続できます。

● 必要なシステム環境

(1) USB ポートを搭載したコンピュータ、あるいは USB 対応のコンピュータに接続している他の USB ハブ
(2) Windows 98/Me/2000/XP/Vista/7/8 または Mac OS 8.5.1 以降
(3) EIZO USB ケーブル（MD-C93）

● 接続方法（USB 機能のセットアップ方法）

(1) はじめにコンピュータとモニターを信号ケーブルで接続し、コンピュータを起動しておきます。
(2) USB 対応のコンピュータ（あるいは他の USB ハブ）のダウンストリームとモニターのアップストリームを USB ケーブルで接続します。
(3) セットアップが完了すると、モニターが USB ハブとして機能し、さまざまな USB 対応の周辺機器をモニターの USB ポート（ダウンストリーム）に接続することができます。



USB ケーブルの接続により自動的に USB 機能がセットアップされます。

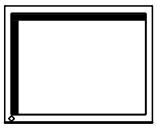
注意点

- 使用するコンピュータ、OS および周辺機器によっては動作しない場合があります。各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。
- モニターが節電モードの場合、またモニターの電源を切っても、電源プラグをコンセントに接続している場合は、USB ポート（アップストリームおよびダウンストリーム）に接続されている機器が動作します。そのためモニターの消費電力は、節電モードであっても接続される機器によって変化します。

第 4 章　こんなときは

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店または EIZO サポートにご相談ください。

- 画面が表示されない場合 → 項目 1、2 を参照してください。
- 画面に関する症状 → 項目 3 ～ 12 を参照してください。
- その他の症状 → 項目 13 ～ 17 を参照してください。

症　　状	原因と対処方法
1．画面が表示されない • 電源ランプが点灯しない	• 電源コードは正しく差し込まれていますか。 • [⏻] を押してみてください。
• 電源ランプが点灯：青色 • 電源ランプが点灯：黄色	• ゲインの設定を確認してみてください。 • [S] で入力信号を切り替えてみてください。 • マウス、キーボードを操作してみてください。
2．以下のようなメッセージが表示される • 信号が入力されていない場合の表示です。 	この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。 • コンピュータによっては電源オン時に信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 • コンピュータの電源は入っていますか。 • 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 • [S] で入力信号を切り替えてみてください。
• 入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。（範囲外の信号は赤色で表示されます。） 例： 	• グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。
3．画像がずれている 	• ＜ポジション＞調整で画像の位置を合わせてください。 • ご使用のグラフィックスボードのユーティリティなどに画像の位置を変える機能があれば、その機能を使用して調整してください。
4.　画面に縦線が出ている / 画面の一部がちらついている 	• ＜クロック＞で調整してみてください。
5.　画面全体がちらつく、にじむように見える 	• ＜フェーズ＞で調整してみてください。
6.　文字がぼやけて見える	• ＜スムージング＞で調整してみてください。
7.　画面の上部が下図のように歪む 	• コンポジットシンク（X-OR）の信号とセパレートシンクの垂直同期信号が同時に入力されている場合に起こります。入力する信号をコンポジットかセパレートのどちらか一方にしてください。
8.　画面が明るすぎる / 暗すぎる	• ＜ブライトネス＞を調整してください。（LCD モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、EIZO サポートにご相談ください。）

症　　状	原因と対処方法
9. 残像が現れる	• 長時間同じ画像を表示する場合に、スクリーンセーバーを設定したり、タイマー機能を活用してください。 • この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することを極力避けることをおすすめします。
10. 画面に緑、赤、青、白のドットが残るまたは点灯しないドットが残る	• これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
11. 画面上に干渉縞が見られる / パネルを押したあとが消えない	• 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。
12. 画面にノイズがあらわれる	• アナログ信号の場合、＜ピクチャー調整＞の＜信号フィルタ＞で 1 ～ 4 を選択しモードを切り替えてみてください。
13. 調整メニューにおいて、＜ピクチャー調整＞の＜スムージング＞アイコンが選択できない	• 以下の解像度においては選択できません。 ○ 1600 × 1200 の場合 ○ 800 × 600 の場合 • ＜拡大モード＞で解像度を 2 倍に拡大した場合選択できません。（例：640 × 480 を 1280 × 960 に拡大設定）
14. 調整メニューのメインメニューが起動できない	• 調整ロックが機能していないか確認してみてください。
15. A ボタンが正しく動作しない	• A ボタンはデジタル信号入力時には動作しません。 • 操作ボタンがロックされていないか確認してみてください。 • この機能は Macintosh や Windows など画面の表示可能エリア全体に画像が表示されている場合に正しく動作します。 DOS プロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。
16. USB 機能のセットアップができない	• USB ケーブルは正しく差し込まれていますか。 • ご使用のコンピュータおよび OS が USB に対応しているかご確認ください。（各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。） • Windows 98/Me/2000/XP/Vista/7/8 をご使用の場合、コンピュータに搭載されている BIOS の USB に関する設定をご確認ください。（詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。）
17. コンピュータが動作しない / モニターに接続している USB 周辺機器が動作しない	• USB ケーブルが正しく差し込まれていますか。 別の USB ポートに差し替えてみてください。別のポートで正しく動作した場合は EIZO サポートにご相談ください。（詳しくは、コンピュータの取扱説明書を参照してください。） • 次の動作をためしてみてください。 ・コンピュータを再起動してみる ・直接コンピュータと周辺機器を接続してみる モニター（USB ハブ）に接続しない状態で各機器が正常に動作する場合は、お買い求めの販売店または EIZO サポートにご相談ください。

第 5 章　ご参考に

5 - 1　アーム取付方法

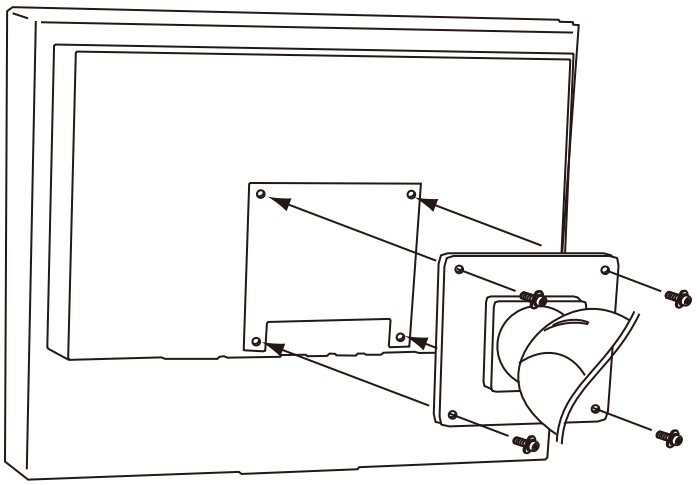
本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム（あるいは別のスタンド）に取り付けることが可能になります。アームまたはスタンドは当社オプション品をご利用ください。

［取付方法］

1 **液晶パネル面が傷つかないよう、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。**

2 **スタンド部分を取り外します。（別途ドライバーを準備ください。）**
ドライバーを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ 4 箇所を取り外します。

3 **モニターをアーム（またはスタンド）に取り付けます。**
アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のネジを使って取り付けます。



注意点

- 取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA 規格準拠のものをお選びください。取付には本機に付属の M4 × 12mm ネジをご使用ください。
  - 取付部のネジ穴間隔：100mm × 100mm
  - プレート部の厚み：2.6mm
  - 許容質量：モニター本体の質量（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- アームまたはスタンド取付時、本機の可動範囲（チルト角）については以下のとおりです。
  - 上 45°下 45°
  - 上 45°下 45°（縦型表示時、時計回り 90°）
- ケーブル類は、アームを取り付けた後に接続してください。

5 - 2　節電モードについて

■ アナログ信号入力の場合

本機は「VESA DPMS」に準拠しています。

[節電の流れ]

コンピュータの状態		モニターの状態	電源ランプ
オン		オペレーションモード	青
節電モード	スタンバイ サスペンド オフ	節電モード	黄

[復帰方法]

- キーボードまたはマウスを操作します。

■ デジタル信号入力の場合

本機は「DVI DMPM」に準拠しています。

[節電の流れ]

コンピュータの設定に連動し 5 秒後に節電モードに入ります。

コンピュータの状態	モニターの状態	電源ランプ
オン	オペレーションモード	青
節電モード	節電モード	黄

[復帰方法]

- キーボードまたはマウスを操作します。

5 - 3　お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。

液晶パネル面

- 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

注意点

- 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナなど）は、キャビネットや液晶パネル面を痛めるため絶対に使用しないでください。

参 考

- パネル面のクリーニングには ScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをおすすめします。

5 - 4　仕様

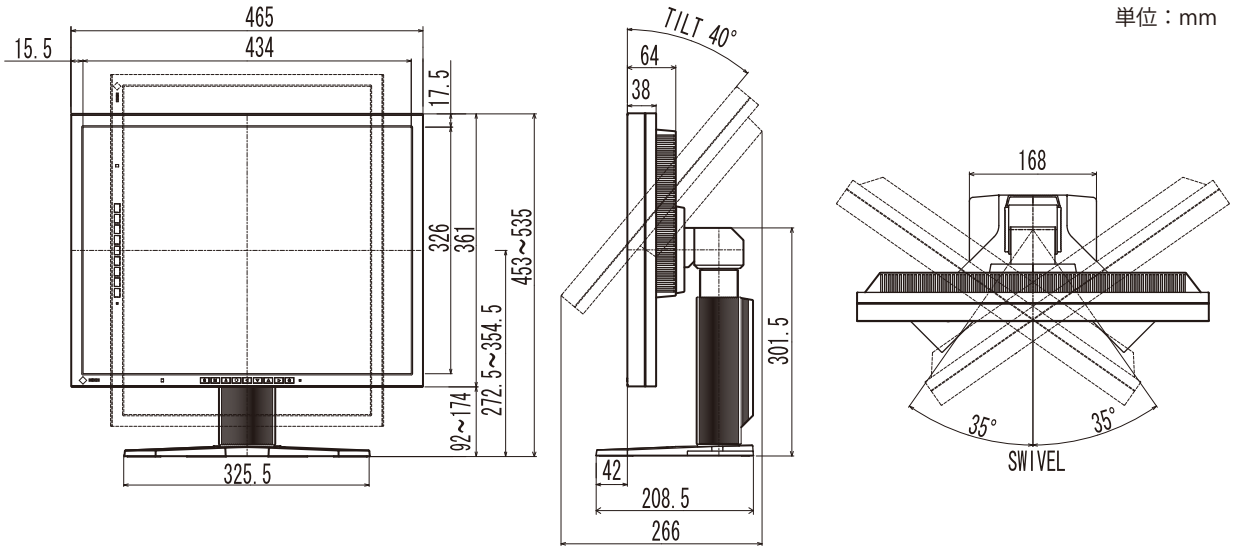
液晶パネル		54cm（21.3）型カラー TFT、アンチグレア 視野角：上下 178°、左右 178°　CR ≧ 10
ドットピッチ		0.270mm
水平走査周波数		アナログ信号入力時 24 ～ 80kHz デジタル信号入力時 31 ～ 76kHz
垂直走査周波数		アナログ信号入力時 49 ～ 76Hz（ノンインターレース） (1600 × 1200 モード時は 49 ～ 61Hz) デジタル信号入力時 59 ～ 61Hz（ノンインターレース） （VGA TEXT 時 69 ～ 71Hz）
解像度		1600 ドット× 1200 ライン
ドットクロック（最大）		アナログ信号入力時 162MHz デジタル信号入力時 162MHz
最大表示色		1677 万色
表示サイズ（水平×垂直）		432mm × 324mm
電源		AC100V ± 10%、50/60Hz、0.7A
消費電力		最大（通常）：70W（USB 機器接続時） 節電モード：２W 以下（1 系統入力時、USB 機器未接続時） 電源スイッチオフ時：1W 以下
信号入力コネクタ		DVI-I コネクタ、D-Sub15 ピン（ミニ）
アナログ信号　入力同期信号		a) セパレート、TTL、正 / 負極性
		b) コンポジット、TTL、正 / 負極性
アナログ信号　入力映像信号		アナログ、正極性 (0.7Vp-p/75 Ω)
デジタル信号伝送方式		TMDS（Single Link）
ビデオ信号メモリー		アナログ信号　45 種（プリセット 22 種）
		デジタル信号　10 種（プリセット 0 種）
プラグ＆プレイ機能		VESA DDC 2B
寸法（本体）		465mm（幅）× 453 ～ 535mm（高さ）× 208.5mm（奥行き）
寸法（スタンドなし）		465mm（幅）× 361mm（高さ）× 64mm（奥行き）
重量（本体）		9.7kg
重量（スタンドなし）		6.7kg
環境条件		動作温度範囲：0℃～ 35℃ 輸送保存温度範囲：-20℃～ 60℃ 相対湿度範囲：30% ～ 80% R.H.（非結露状態）
USB	規格	Rev. 2.0 準拠
	ポート	アップストリーム× 1、ダウンストリーム× 2
	通信速度	480Mbps（ハイスピード） 12Mbps（フルスピード） 1.5Mbps（ロースピード）
	供給電流	ダウンストリーム：最大 500mA/1 ポート

主な初期設定（工場出荷設定）値

BrightRegulator		無効
スムージング		3
ファインコントラストモード		Custom
拡大モード		フルスクリーン
入力信号		マニュアル
オフタイマー		無効
メニュー設定	メニューサイズ	ノーマル
	メニューオフタイマー	45 秒
言語選択		日本語

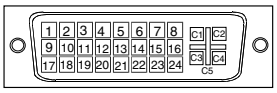
外観寸法

単位：mm



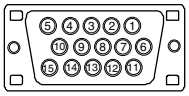
入力信号接続

• DVI-I コネクタ



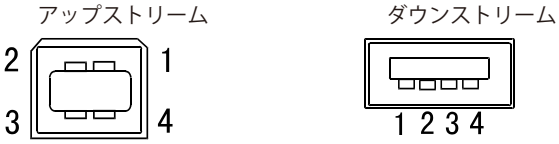
ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	TMDS Data 2-	11	TMDS Data1/3 Shield	21	NC*
2	TMDS Data 2+	12	NC*	22	TMDS Clock shield
3	TMDS Data2/4 Shield	13	NC*	23	TMDS Clock+
4	NC*	14	+5V Power	24	TMDS Clock-
5	NC*	15	Ground (return for +5V, Hsync and Vsync)	C1	Analog Red
6	DDC Clock (SCL)	16	Hot Plug Detect	C2	Analog Green
7	DDC Data (SDA)	17	TMDS Data0-	C3	Analog Blue
8	Analog Vertical Sync	18	TMDS Data0+	C4	Analog Horizontal Sync
9	TMDS Data1-	19	TMDS Data0/5 Shield	C5	Analog Ground (analog R,G,&B return)
10	TMDS Data1+	20	NC*		
(*NC: No Connection)					

• D-Sub15（ミニ）コネクタ



ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	赤	6	赤グランド	11	（10 ピンとショート）
2	緑	7	緑グランド	12	データ（SDA）
3	青	8	青グランド	13	水平同期
4	グランド	9	NC	14	垂直同期
5	NC	10	グランド	15	クロック（SCL）

• USB ポート



接点番号	信号名	備　考
1	VCC	ケーブル電源
2	- Data	シリアルデータ
3	+ Data	シリアルデータ
4	Ground	ケーブルグランド

別売オプション品一覧

クリーニングキット	EIZO「ScreenCleaner」
信号ケーブル	VI200

5 - 5　用語集

色温度（Temperature）

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K:ケルビン（Kelvin）で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。

5000K：やや赤みがかった白色

6500K：暖色で紙色に近い白色

9300K：やや青みがかった白色

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。本機種の場合は横 1600 個、縦 1200 個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、1600 × 1200 の解像度であれば、画像は画面いっぱい（1 対 1）に表示されます。

ガンマ

一般に、モニターは入力信号のレベルに対して非直線的に輝度が変化していきます。これをガンマ特性と呼んでいます。画面はガンマ値が低いとコントラストが弱く、ガンマ値が高いとコントラストが強くなります。

クロック

アナログ入力方式のモニターにおいて、アナログ入力信号をデジタル信号に変換して画像を表示する際に、使用しているグラフィックスボードのドットクロックと同じ周波数のクロックを再生する必要があります。このクロックの値を調整することをクロック調整といい、クロックの値が正常でない場合は画面上に縦縞が現れます。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルターに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の３原色であり、画面上に表示されるすべての色は３色の組み合わせによって構成されます。３色のフィルターに通す光の強さ（量）をそれぞれ調整することによって、色調を変化させることができます。

フェーズ

アナログ入力信号をデジタル信号に変換する際のサンプリングタイミングのことです。このタイミングを調整することをフェーズ調整といいます。クロックを正しく調整した後でフェーズ調整をおこなうことをおすすめします。

レンジ調整

信号の出力レベルを調整し、すべての色階調を表示できるように調整します。カラー調整をおこなう前にはレンジ調整をおこなうことをおすすめします。

DVI（Digital Visual Interface）

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに伝送できます。

伝送方式に TMDS、コネクタに DVI コネクタを採用しています。デジタル入力のみ対応の DVI-D コネクタと、デジタル / アナログ入力可能な DVI-I コネクタがあります。

DVI DMPM（DVI Digital Monitor Power Management）

デジタルインターフェースの節電機能のことです。モニターのパワー状態については Monitor ON（オペレーションモード）と Active Off（節電モード）が必須となっています。）

sRGB（Standard RGB）

周辺機器間（モニター、プリンター、デジカメ、スキャナーなど）の「色再現性、色空間」を統一する目的で成立した国際基準のことです。インターネット用の簡易的な色合わせの手段として、インターネットの送り手と受け手の色を近い色で表現できます。

TMDS（Transition Minimized Differential Signaling）

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

VESA DPMS（Video Electronics Standards Association - Display Power Management Signaling）

VESA では、コンピュータ用モニターの省エネルギー化を実現するため、コンピュータ（グラフィックスボード）側からの信号の標準化をおこなっています。DPMS はコンピュータとモニター間の信号の状態について定義しています。

5 - 6　プリセットタイミング

工場出荷時に設定されているビデオタイミングは以下のとおりです（アナログ信号のみ）。

表示モード	ドット クロック		周波数 水平：kHz 垂直：Hz	極　性
VGA 640 × 480@60Hz	25.2 MHz	水平	31.47	負
		垂直	59.94	負
VGA 720 × 400@70Hz	28.3 MHz	水平	31.47	負
		垂直	70.09	正
Macintosh 640 × 480@67Hz	30.2 MHz	水平	35.00	負
		垂直	66.67	負
Macintosh 832 × 624@75Hz	57.3 MHz	水平	49.73	負
		垂直	74.55	負
Macintosh 1152 × 870@75Hz	100.0 MHz	水平	68.68	負
		垂直	75.06	負
Macintosh 1280 × 960@75Hz	126.2 MHz	水平	74.76	正
		垂直	74.76	正
PC-9801 640 × 400@56Hz	21.0MHz	水平	24.83	負
		垂直	56.42	負
PC-9821 640 × 400@70Hz	25.2 MHz	水平	31.50	負
		垂直	70.15	負
VESA 640 × 480@72Hz	31.5 MHz	水平	37.86	負
		垂直	72.81	負
VESA 640 × 480@75Hz	31.5 MHz	水平	37.50	負
		垂直	75.00	負
VESA 800 × 600@56Hz	36.0 MHz	水平	35.16	正
		垂直	56.25	正
VESA 800 × 600@60Hz	40.0 MHz	水平	37.88	正
		垂直	60.32	正
VESA 800 × 600@72Hz	50.0 MHz	水平	48.08	正
		垂直	72.19	正
VESA 800 × 600@75Hz	49.5 MHz	水平	46.88	正
		垂直	75.00	正
VESA 1024 × 768@60Hz	65.0 MHz	水平	48.36	負
		垂直	60.00	負
VESA 1024 × 768@70Hz	75.0 MHz	水平	56.48	負
		垂直	70.07	負
VESA 1024 × 768@75Hz	78.8 MHz	水平	60.02	正
		垂直	75.03	正
VESA 1152 × 864@75Hz	108.0 MHz	水平	67.50	正
		垂直	75.00	正
VESA 1280 × 960@60Hz	108.0 MHz	水平	60.00	正
		垂直	60.00	正
VESA 1280 × 1024@60Hz	108.0 MHz	水平	63.98	正
		垂直	60.02	正
VESA 1280 × 1024@75Hz	135.0 MHz	水平	79.98	正
		垂直	75.03	正
VESA 1600 × 1200@60Hz	162.0 MHz	水平	75.00	正
		垂直	60.00	正

注意点

- 接続されるコンピュータの種類により表示位置等がずれ、調整メニューで画面の調整が必要になる場合があります。
- 一覧表に記載されている以外の信号を入力した場合は、調整メニューで画面の調整をおこなってください。ただし、調整をおこなっても画面を正しく表示できない場合があります。
- インターレースの信号は、調整メニューで調整をおこなっても画面を正しく表示することができません。

第 6 章　アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、EIZO サポートにお問い合わせください。EIZO サポートの拠点一覧は別紙の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載してあります。

保証書・保証期間について

- この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日より 5 年間かつ製品使用時間が 30,000 時間以内です。また、液晶パネルおよびバックライトの保証期間は、お買い上げの日より 3 年間です。
- 当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低 7 年間保有しています。補修用性能部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、EIZO サポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
  保証書の規定にしたがい、EIZO サポートにて修理または交換をさせていただきます。お買い求めの販売店、または EIZO サポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
  お買い求めの販売店、または EIZO サポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 /FAX 番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている 8 けたの番号です。例）S/N 12345678）
- 使用環境（コンピュータ / グラフィックスボード /OS・システムのバージョン / 表示解像度等）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

修理について

- 修理の際に当社の品質基準に適合した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

製品回収・リサイクルシステムについて

• 本製品ご使用後の廃棄は、下記回収・リサイクルシステムにお出しください。

＊なお、詳しい情報については、弊社のホームページもあわせてご覧ください。（http://www.eizo.co.jp）

• 法人のお客様　本製品は、法人のお客様が使用後産業廃棄物として廃棄される場合、お客様の費用負担でお引取りいたします。詳細については下記までお問合せください。

[EIZO サポートネットワーク株式会社]

電話での問合せ受付	FAX での問合せ受付
076-274-7369（専用）	076-274-2416
月曜日～金曜日 （祝日及び当社休日を除く） 9：30 ～ 17：30	24 時間受付 但し、回答は営業時間帯 （電話受付時間帯と同じ）

• 個人のお客様　**PC リサイクルマークの無償提供について**

本製品は、PC リサイクル対象製品です。

当社では、本製品をご購入いただいた個人のお客様に PC リサイクルマークを無償でご提供しております。ご購入後すぐに、下記の Web サイトからお申し込みください。

マークは本体背面部のラベルの近くに貼付ください。

情報機器リサイクルセンター
ホームページ：http://www.pc-eco.jp/
※「PC リサイクルマーク申込」からお入りください。
（回収担当窓口は、情報機器リサイクルセンターにて対応いたします。）

申し込みには、本体の背面部のラベル上に記載されているモデル名と製造番号が必要となります。

PC リサイクルマークについて

個人のお客様が、このマークがついた当社製品の回収を情報機器リサイクルセンターにご依頼いただいた場合は、お客様に料金を負担いただくことなく回収・再資源化いたします。

お問い合わせ

本件に関するお問い合わせは、情報機器リサイクルセンターまでお願いいたします。

情報機器リサイクルセンター
電話：0120-345-989
月曜日～金曜日（祝日及び年末年始を除く）9:00 ～ 17:00

Congratulations!
The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the Impact on our natural environment.

Some of the features of the TCO'03 Display requirements:

Ergonomics
- Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

Energy
- Energy-saving mode after a certain time - beneficial both for the user and environment
- Electrical safety

Emissions
- Electromagnetic fields
- Noise emissions

Ecology
- The products must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14000

Restrictions on
- chlorinated and brominated flame retardants and polymers
- heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements includes in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labeling system with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, please visit
www.tcodevelopment.com

このたびお求めのモニターには、TCO'03 ラベルが貼り付けられています。これはこのモニターが世界でも最も厳しい、いくつかの品質・環境要求に従って開発され、製造されたものであることを示しています。TCO'03 ラベルは、ユーザー主体の高性能な製品の開発や、自然環境への影響を最小限に抑制するために役立っています。

TCO'03 モニターにはいくつかの要求事項があります。

エルゴノミクス
ユーザーの作業環境を改善し、視覚や疲労の問題を軽減するために、優れたビジュアルエルゴノミクスと画像品質が求められます。輝度、コントラスト、解像度、反射率、演色性、画像の安定性といった項目が重要な要素となります。

エネルギー
一定時間経過後に節電モードに移行することが求められます。これはユーザーおよび環境の双方に有益な要求です。
電気的安全性についても求められています。

エミッション
電磁界やノイズの発生に対する要求事項があります。

エコロジー
TCO'03 製品は、リサイクルシステムを整備しなければなりません。また製造者は EMAS や ISO 14000 といった環境マネジメントシステムの認証を受けなければなりません。
塩素系または臭素系難燃剤および高分子化合物の、製品への使用が規制されています。
またカドミウム、水銀、鉛などの重金属についても使用が規制されています。

TCO'03 の要求事項は、製造者に加えて世界中の科学者、専門家、ユーザーの協力のもとに TCO Development によって監修されています。1980 年後半より、TCO はユーザーフレンドリーな IT 機器の開発に影響を及ぼすべく関与してきました。モニター分野における TCO ラベリングシステムは 1992 年より始まりました。現在では世界中のユーザーや IT 企業に求められているシステムです。

さらに詳しい情報は www.tcodevelopment.com を参照してください。

关于电子信息产品污染控制标识

本标识根据「电子信息产品污染控制管理办法」，适用于在中华人民共和国销售的电子信息产品。标识中央的数字为环保使用期限的年数。只要您遵守该产品相关的安全及使用注意事项，在自制造日起算的年限内，不会产生对环境污染或人体及财产的影响。上述标识粘贴在机器背面。

• 有毒有害物质或元素的名称及含量

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅（Pb）	汞（Hg）	镉（Cd）	六价铬（Cr（VI））	多溴联苯（PBB）	多溴二苯醚（PBDE）
印刷电路板	×	○	○	○	○	○
机箱	○	○	○	○	○	○
液晶显示器	×	×	○	○	○	○
其他	×	○	○	○	○	○

○： 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。
×： 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。
（企业可在此处，根据实际情况对上表中打“×”的技术原因进行进一步说明）

EIZO株式会社
〒924-8566　石川県白山市下柏野町 153 番地

http://www.eizo.co.jp

第 9 版　2013 年 4 月

03V21735J2
(U.M-S2100)

Copyright © 2005-2013 EIZO株式会社 All rights reserved.